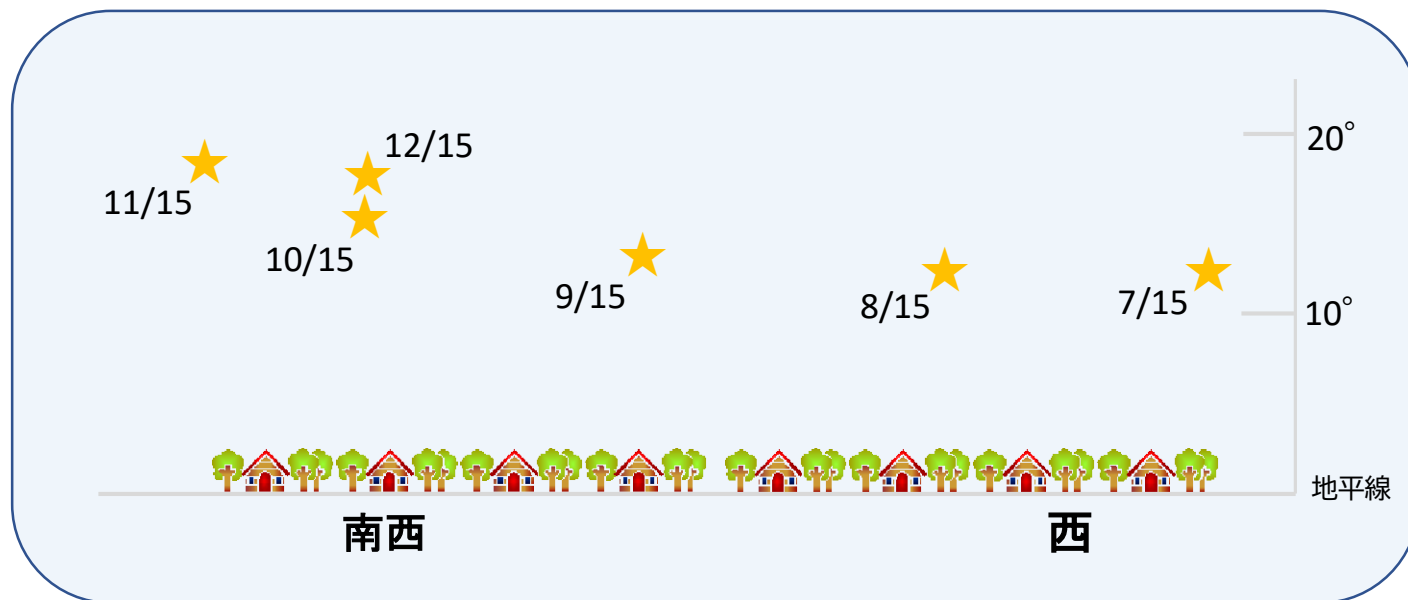


金星を見つけよう

2021年12月下旬まで、金星は夕方に西の空の低いところに見えます。とても明るく（約マイナス4等級の明るさ）、肉眼で見つけられます。

ただ、早い時間に沈んでしまいますので、低空まで見渡せる見晴らしの良い場所で探すようにしましょう。また、金星は月や惑星と並ぶことがあります。双眼鏡で眺めてみたり、写真（次ページ）を撮ってみるのもおもしろいかもしれません。



太陽が沈んで30分経ったときの金星の位置だよ





月と金星の接近
2020年8月16日早朝撮影



水星と金星の接近
2021年5月29日19時30分頃撮影